

近年の脅威動向と今後

独立行政法人 産業技術総合研究所
情報セキュリティ研究センター

Webから「App」へ

- スマートフォンの普及に伴い
 - 汎用のWebブラウザで利用するスタイルから専用の「App」(アプリ)で利用するスタイルへ変化
- Webのセキュリティモデルが通用しない
 - Webサイト上で可能な攻撃は限られていたのに悪意あるアプリでは何でもできてしまう
 - フィッシングサイトならぬフィッシングアプリの登場
- App特有の脆弱性(設計・実装上の欠陥)

日本独自の問題

- ガラケー（伝統的^①日本式携帯）向けのWeb
 - 10年の歴史がある日本独自の技術方式
- 個人情報漏洩事故の発生
 - 宅配事業者のガラケー向けWebサイトで、他人の登録情報が画面に出る事故（昨年10月）
 - スマートフォンとの混在により発生
- 脆弱性の定義、解決策のガイドライン化

- セキュリティでは保護できないプライバシー
 - 個人を特定せずに識別して蓄積される履歴等
 - 個人情報保護法令の対象外
 - 欧米諸国では活発に議論されている
- プライバシー保護の基準がない
 - セキュリティでも個人情報保護でも守られない部分
 - 米国OMBガイドラインは2000年から
 - NISC「政府機関のセキュリティ統一基準」?